

【記入例】

申込日を記入

様式第1号

申込日：令和〇〇年〇〇月〇〇日

災害救助法の住宅の応急修理申込書

(宛先) 秋田市長

住宅の応急修理を実施されたく申し込みます。
なお、住宅の応急修理の申し込みに関して、世帯員の収入、世帯構成を市の担当者が調査・確認することに同意します。

被災した住宅の住所を記入

【被害を受けた住宅の所在地】 秋田市〇〇〇〇 △-△

【現在の住所】 同上

【現在の連絡先(TEL)】 ***-****-**** (自宅・携帯・勤務先・その他)

【生年月日】 明治・大正・昭和・平成40年 5月 1日生 (58歳)

【氏名】 〇〇〇〇 世帯主の氏名を記入

1 被災日時 令和5年 7月15日

2 災害名 (令和5年7月7日からの大雨にかかる災害)

3 住宅の被害の程度 全壊、大規模半壊、中規模半壊、
半壊、準半壊

○ 市が発行する「り災証明書」に基づき、被害の程度に“○”を付けてください。
○ 中規模半壊以下の場合は、「資力に係る申出書」(様式第2号)も併せて提出してください。

4 被害を受けた住宅の部位

(※該当箇所に○をつけてください。)

- 屋根、柱、床、外壁、基礎、梁、ドア、窓、サッシ、上下水道の配管、ガスの配管、給排気設備の配管、電気・電話線・テレビ線の配線、トイレ、浴室、その他

受付欄

市町村にて受付日・受付番号を記載